

釧路川増水 住民に避難勧告

8月21～22日にかけて停滞した前線と台風11号の接近により総雨量、約170mmの大雨が本町を襲いました。大雨の影響で釧路川の水位が上昇し避難判断水位を上回ったため、桜・旭・平和・富士と麻生の一部、1152世帯2376人に避難勧告が出され、避難所へ744人の方が避難しました。この大雨の影響により、床下浸水が25件、道道3路線と町道7路線が一時通行止めなどの影響がありましたが、幸いにも人的被害は発生しませんでした。
(8月22日時点)





⑦



⑥



⑨



⑧



⑩

①水位が上がり河川敷が完全に水没してしまった釧路川 (21日午後4時) ②冠水により浸水寸前の標茶町勤労者会館 (21日午後8時) ③河川敷内の樹木が今にも流されそうに (21日午後3時) ④開発センター前の町道が冠水 (21日午後4時) ⑤農業者トレーニングセンターに避難した町民たちは不安な夜を過ごした (21日午後7時) ⑥オモチャリ川沿いのルラン通りで冠水 (21日午後5時) ⑦氾濫寸前のオモチャリ川 (21日午後3時) ⑧冠水した桜地区の道路 (21日午後7時) ⑨増水したオモチャリ川の氾濫を防ぐためポンプ車による排水作業 (21日午後6時) ⑩町道沼幌川沿線で土砂が流出 (22日午後5時) ⑪標茶町勤労者会館付近の道路が冠水し通行止めに (21日午後6時)

大雨災害の写真を募集します

今回の災害で学んだ教訓は、後世に伝えるべき重要なものとなります。

そこで、皆さんが撮影した、災害に関する写真を募集します。いただいた写真は記録写真として保存し、防災・減災に役立てるための資料として使用します。

写真をお持ちの方は下記係までご連絡ください。

■問い合わせ／役場企画財政課地域振興係 (2階⑩番窓口 ☎485-2111内線224)



⑪